

【令和7年度分 様式3】

## 令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（ 56 ） 学校名 豊田市立中山小学校

### 1 テーマ

笑顔と元気があふれる学校づくり

～地域と連携し、実体験を通して学び合い、高め合う活動の実践

### 2 ねらい

- ・児童自身が学ぶ楽しさを実感でき、自他のかけがえのない存在に気付くことができる授業づくりを推進する。
- ・地域の力を学校教育に取り入れることで地域とのつながりを実感し、郷土愛を育む教育を推進する。
- ・食、自然、地域に関わる体験活動を通して、児童の学びの充実を図る。
- ・安心・安全な学校環境を整えることで、安心して活動できる場とする。（校内整備員との連携）

### 3 活動内容

#### （1）特別支援学級生活単元学習と学びの発信

- ・野菜の育成と収穫した野菜の販売（特別支援）

#### （2）米づくり体験（5年生）

- ・農作業体験、地域講師との交流

#### （3）いろいろな職種の方々との交流

- ・サークル活動（4～6年生）

児童へのアンケート調査をもとに設定した10のサークル活動において、地域の方（4講座）、プロのパフォーマーとして活躍している方（3講座）を講師に招き、年間を通して課題追究などの学習活動を実施した。

サークル活動のうち、プロの講師に指導していただいた講座

- ①ダンス ②演劇 ③ダブルダッチ

### 4 成果と課題

#### （1）成果

- ・計画された学習活動は予定通り実施することができ、取組の過程や成果を10回以上学校ホームページや学年通信等で発信した。
- ・収穫した野菜は学校公開日（2回・各3日間）に販売した。販売は特別支援の児童が担当し、接客やお金のやりとりなどを学ぶ機会とした。
- ・年間を通して取組をおこなったサークル活動では、中間発表として地域のお祭り

である「藤岡南ふれあいフェスティバル」で発表する機会をもった。子どもたちの発表を楽しみに来場した保護者も多く、非常に多くの参加者があった。

- ・校内整備員を活用して学校園や花壇の整備を行った。野菜を育てる活動に先立ち土壌の整備を行った。植え付け後の管理は特別支援学級の児童が行った。

- ・5年生の米作りで収穫した米は調理実習等で活用した。

## (2) 課題

- ・野菜の種植え、草取りや水やり等の世話、収穫および販売までを通して学習活動として計画しているが、酷暑等の影響で野菜の収穫量が予想と反して少なくなってしまった。

- ・プロ講師が技術面、教員が児童の生徒指導面と役割分担をすることが必要であった。プロ講師の方が児童の指導方法に困らないように実施していく。

## 5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・年度初めに学校ホームページを通して活動計画を示した。

- ・学校ホームページや学年通信、学校だより等で活動の様子を随時発信した。

- ・学校公開日や地域の行事で学習成果の発表の場を設けるなどして、特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った。(4～6年生)

- ・保護者アンケートの結果より、「特色ある学校づくり推進事業」に対する評価は「とてもよい」「よい」を合わせると77%となった。